



足立敏雄 議員

問

光ファイバー事業は導入時、放送・通信だけでなく、福祉などのサービスを進めていくということであった。

①当初計画の新しいサービスの取り組みは。

②中海テレビとの契約が、あと2年位で更新の時期を迎える。契約時、議会は通信をNTT、放送を中海テ

光ファイバーを

生かせているか

町長

サービスを研究する

レビにという答申を町長に提示したが、現在の形になった。今後の契約方針は。

③中海テレビの技術を利用して、福祉サービス等が実現できないか。

答 森田町長

①当初は、福祉サービスや町内無料電話の計画があ

ったが、システム構築に大きな費用を要し、事業整備段階で断念した。その後、メーカーを交え、検討したが、価格は下らず導入できない。

また、情報通信事業特別会計への一般会計の繰入金、財政負担の二因でもあり、引き続き、経費削減に努める。新たなサービスは検討を続ける。

②中海テレビ放送とのIRU契約は、貸付期間が平成24年3月31日まで。なお、10年間は双方が合意した場合を除き、契約を解除できない。

平成29年3月31日までは、中海テレビのサービスを受ける。その後、NTTなどの提案を受け、サービス提供事業者を定めていく。

③財政負担にならないサービスであれば、有意義なこと。よく研究し、慎重に検討していく。



光ファイバーが
新たな大山町を創造します。

可能性を秘めた光ファイバー

ゴミ袋代金紛失事件

その後は

町長 職員の意識を改革する

問

本町にとって、不名誉な出来事である。事件が起きた一つの原因は、合併後の職場事情の変化により、職員のモチベーションが低下したこと等と考える。

町民から、2、3年前から庁舎の雰囲気や暗い、役場に行っても、よそよそしと聞く。

①今後どう考え、対処するか。

②守秘義務の認識は。

③職員のやる気向上の取

り組みは。

答 森田町長

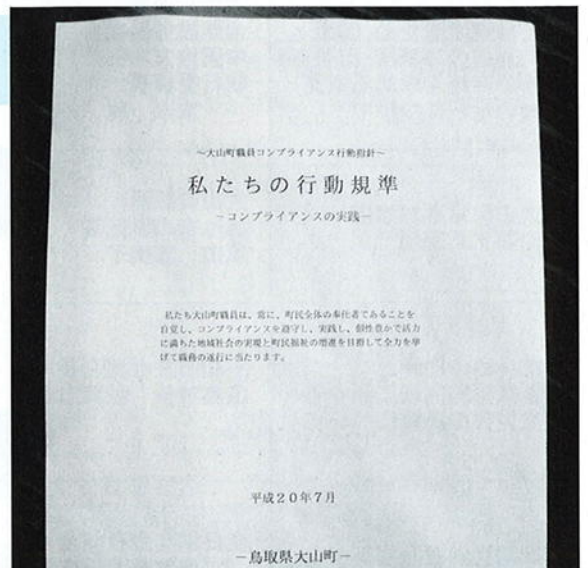
①一番の原因は、職員としての危機管理意識の低下、利己主義的な考え方。

現在、司法にまかせており、解明した時点で次の処分を考える。公表後、再発防止及び信頼回復の対策委員会でのことを決めた。

②現金・預金通帳は複数職員でのチェック体制強化。○ゴミ袋の在庫管理、収納代金のチェック徹底。

○毎日の朝礼の中で「職員行動規範」の確認。○接遇や法令遵守の研修を実施。○部署別で「職員行動規範」の徹底。

②職員は、日々の朝礼による職員の自覚、危機管理能力を高めていく。③職員は、日々の朝礼による職員の自覚、危機管理能力を高めていく。④職員は、日々の朝礼による職員の自覚、危機管理能力を高めていく。



職員の行動規準